

◆ 2024年問題解決に向けた官民連携プラットフォームを設立(R5.6)

◆ 「トリロジ」共同宣言採択(R5.12)によるロジスティクスの適正化へ

県民の生活を守り、更なる産業振興を図ることを目指し、「2024年問題解決に向けた官民連携プラットフォーム」において、鳥取県版「LOGISTICS」アクションプラン『トリロジ』として物流改善に向けた取り組みの推進を宣言！



◆ 円滑な価格適正化の実現に向けた共同宣言(R5.5)

◆ 啓発セミナー、意見交換会の開催

物流事業者、荷主向けにセミナー等を開催。島根県とも連携しモーダルシフトに向けた啓発等を広く実施。



R5.10に島根県と共催で行ったモーダルシフトセミナー・現地見学会(左: 境港国際コンテナターミナル、右: JR貨物伯耆大山駅)

◆ 物流効率化支援(R4.12補正、R5.6補正)

物流効率化対策事業補助金(R4.12補正)、ホワイト物流推進事業補助金(R5.6補正)

- 荷主や運送事業者が「ホワイト物流宣言」を行い、物流効率化や荷主と運送事業者との運送契約見直し等に資する取組を行った場合に補助金を交付。

ホワイト物流ミニマルチャレンジ補助金(R5.6補正)

- ホワイト物流の推進に向け、新規の初動的、試験的な物流改善にチャレンジする企業に対して補助金を交付。

【価格転嫁・取引環境改善】

- 荷主に対して、契約打ち切り宣告が怖くて価格交渉を切り出せない。取引環境の改善に注力してほしい。
- 「標準的な運賃」に対して、契約打ち切り宣告が怖くて価格交渉を切り出せない。取引環境の改善に注力ついて荷主が知らない。荷主への周知を徹底してほしい。
- 報道の影響もあり、価格交渉が行いやすい環境になりつつある。やはり、報道の力は大きい。
- 高速道路料金を荷主に適切に負担してもらわないと、時間通りに運ばず、ドライバーの労働時間も長くなる。

【物流効率化】

- 自社(運送事業者)で移動棚を導入したところ、自社のみならず荷主の作業効率化にもつながった。
- 燃油高騰でも多角的な経営が功を奏した。自社倉庫も活用し、地域の倉庫・在庫管理 ニーズを取り込みたい。
- 荷主との価格交渉では、客観的なデータが有効。システム導入でさらに「見える化」し価格交渉を有利に進める。

【モーダルシフト】

- 企業の社会的責任として物流におけるCO2削減の取組が必要。鉄道貨物輸送は有効な手段。
- 関東向け物流の再検討にあたり、船舶での輸送も含め考えてみたい。

【その他】

- 貨物の絶対量を増やすことも、物流を活性化し持続可能なものするためには必要であるという声もある。

【価格転嫁・取引環境改善】

→荷主・運送事業者が連携し、適正な取引が行われる環境を整える

- ・啓発の強化（「標準的な運賃」の啓発、様々な媒体を通じた物流の大切さのPR）
- ・価格交渉のスキルアップ
- ・荷主、運送事業者が連携した取り組み強化

【物流効率化】

→効率化により、物流の強靱化をすすめる

- ・デジタル化、パレット化、共同配送、倉庫の有効活用等効率化を推進
- ・ロジスティクス人材の育成

【モーダルシフト】

→鉄道・船舶・トラックの得意分野を生かした物流網を構築

- ・トライアル利用の促進
- ・鉄道や船舶を使った新しい輸送方法の提案

【相談窓口の設置】

- ・運送事業者、荷主企業からの2024年問題に係る相談（国、県の支援制度内容、物流の見直しや効率化に係るアドバイス）への対応
- ・課題に合わせて専門家斡旋等を行う

鳥取県版「LOGISTICS」アクションプラン(8つの重点項目) 『トリロジ』(送る／届く／渡す)推進運動共同宣言

Step1「運送」(単なるコスト、安くてOK)

⇒Step2「物流」(本年度:ホワイト物流(物流効率化))

⇒Step3「ロジスティクス」(事業者連携によるネットワークの強化、「モノの流れ・管理」適正化)

『トリロジ』(送る／届く／渡す)推進運動共同宣言

～LOGISTICS8つのアクションプラン～

8個のアルファベットの頭文字をキーワードに、目標や具体的行動を設定。

- | | |
|--|--|
| ① <small>ローカリティ</small>
L OCALITY (地域の物流を守る) | ⑤ <small>サステナビリティ</small>
S USTAINABILITY (持続可能な物流) |
| ② <small>オポチュニティ</small>
O PPORTUNITY (2024は物流改革チャンス) | ⑥ <small>タフニング</small>
T OUGHENING (運送事業の強靱化) |
| ③ <small>ガバナンス</small>
G OVERNANCE (効率的な経営) | ⑦ <small>インフラストラクチャ</small>
I NFRASTRUCTURE (物流インフラ整備) |
| ④ <small>イルミネーティング</small>
I LLUMINATING (物流に光りを:啓発強化) | ⑧ <small>コーポレーション</small>
C OOPERATION (事業者間連携) |



荷主・運送事業者・関係機関・行政が連携し取組を強化！

令和6年度当初予算において必要な予算を検討